

平成26年4月1日より 「災害に強い情報連携システム」が稼働します

総務省補助事業「被災地域情報化推進事業」の活用により整備構築しました

村では、東日本大震災等の災害経験を踏まえ、住民の皆様の安全と安心を確保するために、平成26年4月1日より「災害に強い情報連携システム」の運用を開始します。ICT技術を活用し構築した本システムにより、国や県、各公共機関と連携した災害情報を迅速に配信します。



何故「災害に強い情報連携システム」を導入するのか

災害発生時には住民の皆様の安全と安心を確保するため、情報を収集し、迅速に伝達することが大切です。しかし、東日本大震災の際には停電や公衆回線の混雑等により、情報伝達の手段が限られてしまうという大きな課題を残しました。その対策として、被災時の混乱の中でも影響を受けにくい情報伝達の仕組みを整備する必要があります。

災害に強い情報連携システムとは？

本システムは、地震や気象情報等の災害情報を各種メディアへ発信する「防災情報共有システム」と、避難所と役場を無線ネットワークで結ぶ「無線LAN/Wi-Fiシステム」「インターネットを利用した「IP電話システム」の3つの要素で構成されています。

このシステムにより、村内だけでなく外部公共機関からも情報を取得し、集まった情報を一元的に管理します。さらにはWi-FiやIP電話を活用することで、被災時においても外部から確実に情報を取得・伝達することが出来ます。これらの情報を地図情報と連携させることで、視覚的に分かりやすい情報を配信することも可能です。また、平常時には防災訓練等に活用し、皆様の暮らしの安心・安全の向上を目指して運用していきます。

▼防災情報共有システム

J-ALERT(※)や各公共機関から発信される情報をパソコン・スマートフォン・携帯電話等の多様なメディアに迅速に配信するシステムです。専用Webサイトだけでなく、緊急速報メール・美浦村公式ホームページ・メール配信サービス・フェイスブック・ツイッターとも連携し、災害時でも必要な情報を迅速かつ確実に伝達することが可能です。また、地図情報と組み合わせることで、避難所開設情報・物資配給情報・給水車配備状況等も視覚的に分かりやすく配信することが出来ます。さらに安否情報をご登録いただくことでご家族等からの確認が可能となります。

▼無線LAN/Wi-Fiシステム

役場と避難所(学校・幼稚園・保育所・中央公民館等16施設)、中継局4カ所を無線ネットワークで結ぶことで、平常時はもとより災

▼IP電話システム

災害時に避難所となる各施設にIP電話機を設置しました。これにより、電話回線が混雑・不通となることのある災害時においても確実に避難所や役場と連絡をとることが出来ます。



※J-ALERT:人工衛星と市町村の防災無線を使って、緊急情報を伝える「全国瞬時警報システム」の通称。地震や津波、弾道ミサイル発射等迅速に対処しなければならない事態が発生した際に、国から住民へ速やかに情報を知らせることを目的に総務省消防庁が整備を行っています。

配信される情報・配信先メディア・配信拠点について

◎配信される情報

- 外部連携機関より
- 気象情報、地震情報、国民保護情報(弾道ミサイル等)、河川・水位情報、放射線情報、防犯・交通情報、不審者情報

◎配信先メディア

- 美浦村より
- 避難情報・避難所情報、美浦村ハザードマップ、生活情報、緊急ニュース・お知らせ、各種地図情報等、安否情報(災害発生時のみ)、火災情報

◎配信先メディア

- 緊急速報メール(エリアメール): ㈱NTTドコモ・KDDI㈱・ソフトバンクモバイル
- メール配信サービス(本システムとともに新たに開始する電子メールで情報を配信するサービス)
- 防災・防犯Web(本システムとともに新設する防災・防犯に特化したホームページ)
- 美浦村公式ホームページ
- SNS:フェイスブック、ツイッター

◎配信拠点

- 災害対策本部:美浦村役場
- 指定避難所:安中小学校、安中地

※個々の配信情報が全てのメディアへ送られる訳ではありません。



- 区多目的研修集会施設、木原地区多目的集会施設、木原小学校、木原保育所、美浦中学校、中央公民館、美浦幼稚園、大谷小学校、大谷保育所
- 福祉避難所:木原城山児童館、大谷時計台児童館、老人福祉センター
- 広域避難場所:光と風の丘公園、土屋地区農村集落センター
- 医療救護所:保健センター

《今後のスケジュール》

- 本システムは暮らしに役立つ情報を配信することで、災害時はもとより平常時の有効活用も目指します。
- 平成26年1月6日(仮運用) (3月23日・防災訓練で活用)
- 平成26年4月1日(本運用開始)
- 問合せ先 役場企画財政課 ☎88510340

防災情報共有システムにつきましては、下記URLへ接続しご利用ください。(平成26年1月6日より接続可能)

<http://bousai.vill.miho.lg.jp>

▲「災害に強い情報連携システム」イメージ図